



THE Y's Men's Club of MISHIMA

No.516 11月
2020

強調：EMC・E・YES

例会日：毎月第3火曜日 18:30～20:30 三島ワイズメンズクラブ CHARTERED OCTOBER 7.1977
例会場：三島市民活動センター 4F 会議室 三島市本町 3-29 本町タワー

会長 日吉和代 A副会長 青木利治 B副会長 相川毅 書記 光永尚生 副書記 石川敏也 会計 相川毅

主題

三島クラブ会長主題：和・楽で活動を！！（日吉和代） 国際会長：価値観、エクステンション、リーダーシップ（Jacob Kristensen：デンマーク）アジア太平洋地域会長：変化をもたらそう（David Lua：シンガポール）東日本区理事：変化をたのしもう！（板村哲也：あずさ部）富士山部長：ワイズだから出来ることがある！粋にやろうぜ！富士山部！（伊藤一芳：富士宮）

今月のことば

人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい。 ルカによる福音書 6章31節

自分が「人にしてもらいたい」ことを要求するのが通常の人間である。相手がまずしてくれるならば、しても良いと思ってしまう。どうして自分から人にしなければならぬのかと考えてしまう。しかし、イエスは人に要求するのではなく、自分自身に要求しなさいとおっしゃっている。

2020年11月例会：11月17日（火）18:30～ コロナ対策により中止

Happy Birthday

11/01 大村 M
11/02 鈴木 M

Happy Anniversary

該当者なし



鈴木忠雄ワイズとの確執！の思い出？

B副会長 相川 毅

喧嘩するほど仲が良いとか言われますが、寂しさいっぱいです。

当クラブにおいては、一・二を争うワイズ大好き人間だった鈴木忠雄さんが逝去されました。ワイズ愛に溢れ、三島クラブ・仲間を大切に思ってきた忠雄さん。声・態度も大きく、間違いなくいつもクラブ活動の中心にいました。

私は、入会間もない頃から忠雄さんに外のクラブとのコミュニケーションを大事にしろと言われてきましたが、奥手の私は、知らない人と話をするのが苦手でした。いろんな所で、仲間を紹介してくれたのも、そんな新人メンバーを育てる為だったと思います。

周年記念行事の時や、忠雄さんが部長を引き受けてくれた時など怒鳴りあいの喧嘩もしました。何度も辞めようと思いましたが、忠雄さん、次に会うときはいつも笑顔なんです。いつもその心優しさに甘えながら現在の私があるのだと思います。

現在、三島クラブはメンバーも減り、活動に支障が出るほどになっています。今までだと、忠雄さんが「おれが！」と言って救ってくれました。でも、今はその忠雄さんも空から見つめるだけです。一体どう思っているのでしょうか・・・。



難しい時代に、クラブにとっては大きな存在を失ったことを実感せざるを得ません。この先、この時代に、忠雄さんの思いをつなげていくことが出来るか分かりませんが、ねっ、忠雄さん！いつかおいしいお酒を飲みながら忠雄さんや、その他のワイズが好きで天国へ旅立ったメンバーと一緒に笑顔で話ができると嬉しいです。まだちょっと時間がかかるとは思いますが、今のクラブメンバーを忘れずにいてください。きっと大声でしゃべってるだろうから、そっちへ行ってもすぐ見つけられると思います。その時は笑顔で迎えてくださいね。

2020年11月 第5回 役員会議事録

日時：2020年11月10日(火) 19:00～20:30
 場所：各自 ZOOM により参加
 出席：11名中8名(相川ワイズ事務所：日吉会長○、相川B副会長○、藤田○、渡邊●、石川○)(ZOOM：青木A副会長○、大村○、岡田○、福田●、鈴木●、光永○)+大村メネット 計9名

協議事項(日吉会長/光永書記)

- 議題：10月活動報告▶特になし。
- 議題：鈴木ワイズのお別れ会の希望などに関する意見交換▶ワイズの仲間の方から、三島クラブとしてお別れ会などの問い合わせがあったが、ご家族の意向でご葬儀などもなく、事後の公表であったため、問い合わせがあったと思います。今回、三島クラブとしては、今までの先例でもお別れ会は開催しておらず、開催に係る準備等も、新型コロナ感染症のため、困難が予想される。その為に、今回、お別れの会を開催することはしないことと決定。ただしね2021年6月に甲府にて開催予定の、第24回東日本区大会で、写真や思い出の共有など、なんらかの形が取れないかは継続審議としていく。
- 議題：12月例会の持ち方について▶前回12月は例会の開催が決定しているので開催を前提として検討することとなった。
 - ・食事の有無をどう考えるか。食事ありに賛成6名、反対意見1名の為、全会一致ではないので、今回の食事提供は、弁当も含めて行わない形での例会とすることとなった。
 - ・開催場所に関しては、「松韻」さんという意見もあったが、会場設定により密が考えられるため、会場設定が読める、市民活動センターの会議室が提案され決定となった。
 - ・市民活動センターは、12月15日(火) 18:00～21:00までの予約をとり確保する。開催時間は、18:30～20:30を予定する。予約は書記とプロドラで調整して実施する。(部長の公式訪問の件)
 - ・公式訪問を食事なしで迎えるのか。クラブとしてどう考えるかが必要ではないか。→伊藤部長、山本書記に対して、2021年の春までを目途に食事などを提供する方向での部長公式訪問とさせていただきたく問い合わせを書記からすることとした。
- 議題：富士山部次次期部長輩出に係る協議の件▶三島クラブからの富士山部部長輩出について(9名回収)賛成意見5・反対意見3・その他1○アンケート結果を踏まえて、全員で意見交換を行うこととして会議を進行した。○部長輩出は、反対である理由は、クラブメンバーのサポートが見込めるのか疑問。○部長輩出は持ち回りとなっている。義務として受けるべきであるが、諸事情を鑑みないと実務にも支障が出る。(熱海、熱海G伊藤下田グループ、沼津三島御殿場グループ、富士富士宮グループという考え方になってきた)○三島クラブで出せなくてもグループ内他クラブで出せたら三島もクラブ全員で関わらないといけない。今の状態では、2年後の予測が何とも言えない。○三島ができないという意見を出すことはやぶさかではないか。やぶさかではない。○年間3回くらい動きが必要であるが、部長だけではなくプラスαである必要がある。○グループ3クラブであれば、他クラブに排出を依頼できないのか。○部への責任を考えると、1～2年待ってもらおうことがどうなるのか。認められるのか。○しかし、現状を鑑みて、今の三島クラブでは受けられないという感触がある。○ただし、受けられないという回答の仕方が、果たして良いのかどうかは疑問である。○現状は深刻で、三島クラブでは部長はもとより、キャビネットの排出も難しいと伝えるべきではないか。まずは沼津、御殿場会長と三島クラブ会長で協議の場を持つこととなった。そのために、菅沼会長、芹澤会長に日吉会長からアポを取り協議する。☆一方で、鈴木ワイズの富士山部の役員としての働きを継続の為、伊藤部長、山本書記には、光永書記より、後期の働きのサポートをしたい旨と、窓口業務を、日吉会長と光永書記で担い、三島クラブとして支えていくという打診することとなった。○現状に関して忸怩たる思いがあり動けないことが、残念である。○今の議論は、義務を果たして権利を伴うことではなく許されないことかもしれないという思いと、2年後にどうなっているかは、自分でもわからないことである。○どうしても、いままでのように真名向きになれない事実もある。○部長ができないことは、若いメンバーが入ってこない事実と連動している。また、人が入らなければ活力が低下することは仕方のないことと思っている。○今はZOOMでの議論となるが、この方式は好きになれない本論ではない気がする。今の課題や継続についてはできると思うが、プラスαの働きができるかと思うと難しい。・来季のことも直近の課題。社会の状況や閉塞感、仕事のことなど頭をもたげる。○12月には次期会長選考委員会もありしっかりと考えなければならぬ。どういう提案なのか併せて考えなければいけない。○三島として何が必要か。メンバー増員か。無理か。次に欠員となれば運営ができない。
- ① 沼津、御殿場会長と3会長での協議をしていただく。
- ② そのうえで、三島の方向性を富士山部に伝えていく。12月に次期会長選考も踏まえて考える。

活動予定

- 12/01(火) 12月度役員会@相川ワイズ事務所+ ZOOM
- 12/15(火) 次期会長選考委員会 18:00 @三島市市民活動センター会議室 対象者(会長経験者全員)
- 12/15(火) 12月例会 18:30 @三島市市民活動センター会議室

三島ワイズメンズクラブ 2020年11月号プリテン
 <発行:会報・広報委員会(石川敏也・相川毅)>掲載内容に関することは
 ☎090-3566-6494(石川)まで、気軽にお問い合わせください。

くまモンおじさんのプラタモリ紀行<三島クラブ編>

プラタモリで放送された場所で、くまモン光永が訪れた場所をシリーズで「プラタモリ紀行・三島クラブ編」としてお届けいたします。お楽しみに!



第4回「信州編・長野上田～松本 眞田一族六文銭の旅」

信州は、ご存じのように、武田信玄と上杉謙信、真田幸村など歴史上有名な武将が治めたり、争ったりした土地です。越後の上杉謙信と甲斐の武田信玄は何度も川中島で争いました。千曲川、北アルプス、国宝松本城、上田城、沼田、そして、上高地と、いまでもその名を知られた景勝の地があります。私は、大学時代に、富山から松本まで、2週間かけて、縦走したことがあります。まさに天空の踏破は、還暦となるこの年まで、昨日のように覚えていきますね。宇奈月温泉から入り、黒部川の下流域の「下の廊下」を遡上し、十字峡、白竜峡など、渓谷と川が創り出す自然の美に魅了されたものでした。そのあと、剣岳に上り、後立山連峰黒部ダムに向こうに見ながら、薬師岳など、「ダイヤモンドコース」と呼ばれるルートを縦走し、黒部ダム、黒部川をさかのぼり、岐阜、富山、長野にまたがる三俣蓮華岳の下を流れる黒部川源流の水を飲むという目的だけで行きました。



また、当時のNHKで放送されていた、「新日本紀行」というテレビ番組に出会い、九州の市房山に次いで、何と2回目の出演を果たしたものです。若い時の無謀さは、時として、このような遊びと出会いを演出してくれます。さて、信州といえば真田十勇士で有名な真田幸村がいます。「六文銭は、三途の川の渡し賃」とも言われていましたが、大阪夏の陣での獅子奮迅の働きは、今でも語り草の武勇伝のひとつです。上田城は、小高い丘の上に立っていますが、大河ドラマで、あの半沢直樹を演じている、堺雅人さんの影響か、綺麗に整備がされ、観光客でにぎわっている名所でもあります。個人的には、やはり、松本城がすきですね。合計で5・6回はいますが、いつも水辺にうつる黒色の雄姿は見事です。冬の北アルプスを背景にした風景は、神々しさも感じます。私は、北アルプスから松本市に来て、松本城の近くの信州大学などに3泊しましたが今も懐かしい限りです。松本はぜひ訪れていただきたい場所の一つです。



信州は、食べ物もおいしいです。いろいろな表情を見せてくれる場所ですね。今でも、ワンダーフォーゲル部の血がたぎる瞬間であります。気持ちだけは若いのです。

皆様には、やはり夏の季節をお勧めいたしますが、冬のスキーの時期など、日本の中でも風光明媚な場所ですので、どこからでもアプローチできます。ぜひどうぞ。【写真は上から「国宝・松本城」「憧れの上高地」「わが青春の剣岳!若いころは登れました」「何度も!川中島の戦いの武田信玄と上杉謙信!」】

在籍者	11名	メネット	1名	スマイル累計	14,000円
出席者	8名	ゲスト	0名	プラタボ	0g
出席率	73%	ビジター	0名	プラタボ累計	0g
メーキャップ	0名	総出席数	9名	古切手	0g
修正出席率	73%	スマイル	0円	古切手累計	0g